

平成28年度 大洲から「体験の風をおこそう」運動推進事業

ふれあいアウトドア体験 夏編

1 ねらい

様々な野外体験を通して、自然の素晴らしさ・野外体験の楽しさを実感する。また、親子同士や参加者相互のふれあいを通して、豊かな心を育むとともに、「体験の風をおこそう」運動推進の機運向上を図る。

2 実施日

第1回：7月16日（土）～17日（日）

第2回：7月17日（日）～18日（月）

3 日程

【1日目】

12:30 13:00 13:30 16:30 17:00 17:30 18:00 19:00 21:00 22:00

受付	開会 行事	レッツ エンジョイ カヌー！	休憩	つどい	OR	夕食 休憩	カプラブロック を楽しもう♪	入浴 休憩	就寝
----	----------	-------------------	----	-----	----	----------	-------------------	----------	----

【2日目】

6:30 7:00 8:40 9:00 11:00 11:30

起床	朝の 活動	退所 点検	スポーツクライミングに挑戦！	閉会 行事	解散
----	----------	----------	----------------	----------	----

4 活動場所

国立大洲青少年交流の家 カヌー研修場、体育館、クライミング場等

5 参加対象・募集人数

小学生の親子 各回25組50名程度

6 参加者数

第1回：7月16日（土）～17日（日） 25組51名

第2回：7月17日（日）～18日（月） 25組50名

7 活動内容

各開会行事では、主催者を代表して当実行委員会の城戸委員長（1回目）と国立大洲青少年交流の家所長（2回目）よりそれぞれあいさつがあり、その中で、「体験の風をおこそう」運動の趣旨や概要について説明があった。



【レッツ エンジョイ カヌー！】

カヌー体験では親子で仲良く肱川の水面をこぎ進める姿が見られた。2回目の実施時には川の流
れが早く、予定よりも上流で活動を実施した。参加者の漕艇技術の上達が早く、チェーンカヌーも
成功した。活動を通して、おおむね参加者の満足感の高い活動となった。



【カプラブロックを楽しもう♪】

夜は参加者同士の交流を深めるために、簡単なレクリエーションを行った。カプラブロックの活
動では、最初に個人での活動からスタートし、徐々に親子、集団での活動に内容を展開していった。
最後には子どもたちの共同作業による「トムのナイヤガラ」を完成させ、規則正しく組まれたブロ
ックが小気味よく崩れていく様子を全員で見守り、最後には自然と拍手と歓声が上がった。



【スポーツクライミングに挑戦！】

最後の活動となったクライミング体験では、8mのコースに何度も挑戦する子どもたちの姿が見
られた。また、我が子に声援を送ったり、ビレイしたりと、子どもの成長を頼もしく感じる保護者
の姿が印象的であった。



8 参加者の声

- ・日頃は単身赴任で子供とあまり接していなかったので、良い機会をとらえた。
- ・クライミングはいつも子供がするのを見るだけでしたが、実際に自分もやってみて話題が増えてよかった。
- ・3家族同室になりましたが、子供たちがすぐに仲良く遊んでいてよかった。
- ・子供のコミュニケーション能力やチャレンジ精神が思ったよりあることなど、普段気がつかない一面が見られた。
- ・最後に班やグループに分かれての感想発表や、グループワーク的な時間を設けてはどうか。他の参加とのふれあいや考え方を知る機会になると思う。

